

「はやぶさ」347号 2020年07月03日(金)

## アフターコロナは激変の時代！ いかに生き抜くかの戦略は！！

###free1###

###name### 様

◆コロナ対策で日々奮闘しております、医療従事者や行政等の関係者に心よりの感謝を捧げます。  
◆コロナショックが、私達の日常生活や経済活動はもちろんの事、政治や行政に甚大な影響を与  
新しい価値体系と理念が求められていると観じています。100年に一度と云われてますが、明治  
維新以来(150年前)の時代変革と感じていますが、どうでしょうか？  
そうした時期に、私の知見と50年の経営支援の経験知から、どう考察すべきか、近未来はどう  
生きたらいいのかの私見を述べます。 拙速であり狭い見識であることを承知の上で、  
私なりの個人の生活態度や中小企業経営の指針を示します。  
健康と経済活動の「安心・安全」が大いなるリスクであり、長引くことが想定されており、天変

◆医療従事者に余計な負荷を増やさないように、自己責任で生活規範を守りそれでも WinWin の  
日常生活ができますように、気持ちを強くもって進化したいと念じています。

\*\*\*第1・2・3・4・5回をお読みの方は「本文」よりお読みください。\*\*\*

~~~~~

理念経営 X SDGs 実戦の時

## アフターコロナは激変の時代！ いかに生き抜くかの戦略は！！

「はやぶさ」347号 2020年07月03日(金)

【第6回】 テクノロジーは革新的に進化する・既得権益集団との戦い

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

・プロフィールは <http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

~~~~~

◆目次にかえて・・・9回シリーズで毎週金曜日にお届けいたします

＊＊「理念経営」については、バックナンバー

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_348.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_348.pdf) から5回。

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_351.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_351.pdf)

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_350.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_350.pdf)

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_355.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_355.pdf)

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_357.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_357.pdf)

＊＊「SDGs」については、バックナンバー

[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_381.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_381.pdf) から 5 回。

[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_383.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_383.pdf)

[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_384.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_384.pdf)

[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_385.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_385.pdf)

[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_386.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_386.pdf)

を参照いただくと幸いです。

＊＊＊目次に代えて＊＊＊情勢により追加・変更がありますことをご理解ください。

- ① #342・・・200529・・・バックナンバー参照

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_398.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_398.pdf)

コロナショックから学ぶべきことアフターコロナへの基本戦略・トータルの死者数に

- ② #343・・・200605・・・バックナンバー参照

[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_399.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_399.pdf)

問題解決能力を謙虚に評価して対応する・・・モノづくりの経験知から

- ③ #344・・・200612・・・バックナンバー参照

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_400.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_400.pdf)

社会の変態脱皮が必要・・・政治・行政機関のコストパフォーマンスと改革の指針

- ④ #345・・・200619・・・バックナンバー参照

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_401.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_401.pdf)

経済と国民のライフラインの守り方と施策【案】・拝金教からの脱出

- ⑤ #346・・・200626・・・バックナンバー

[http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_402.pdf](http://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_402.pdf)

国際協調の課題と SDGs の取組み

- ⑥ #347・・・200703・・・今回の掲載

テクノロジーは革新的に進化する・既得権益集団との戦い

- ⑦ #348・・・200710・・・

私達の生活姿勢の進化・マルチ災害への備えは日常化する

- ⑧ #349・・・200717・・・

持続可能な社会機構をいかにして構築するか？・SDGs の実戦

- ⑨ #350・・・200724・・・

宇宙船「地球号」の乗務員としての任務・・・客員ではなく・・・今後の展開のご案内

＊＊予告ですので変更することがありますので、悪しからずよろしくお願ひします。

~~~~~本文~~~~~

## 6、テクノロジーは革新的に進化する・既得権益集団との戦い

\*テクノロジーは革新的に進化して、社会にインパクトを与える

・社会の変革のトリガーは、社会的活動とされていますが（革命や政治体制等）によることよりも、今回のコロナ禍のように疫病や天変地異（地震・火山爆発・水害等）等のように非人間の要素によることがきっかけになっているのは、歴史に見るとおりです。

・人間由来の要素では、「テクノロジー」です。グーテンベルグの印刷技術は文盲をなくし、目覚めた人達はキリスト教教会の腐敗と儀善に気がついたのです。

コペルニクスの地動説もそうですね。更には、ワットの蒸気機関は産業革命を起こして、農村の形を変えました。ヨーロッパでは海外移民が盛んになり、南米の今の国情になり、日本の高度成長も農村破壊を進めた結果でした。

・高度情報化社会においては。①インターネット ②Windows ③携帯電話と多機能なサービスが私達の日常生活やビジネス活動に大変革を起こして進行中であります。

・そうした視座で見えますと、今後想定されているテクノロジーの進化は、私達の生活やビジネスや国際協調にも大きなインパクトをもたらすことは、確実であります。

\*いつもイノベーションを阻んでいるのは、既得権益です。石油・原発・水資源・インフラ・種・医療等のこともそうです。民主主義の悪いところが出て既得権を守るのです。

人権の名のもとに・・・そして、私たちの生活姿勢が問題なのです。今度のコロナ禍でその問題は明らかなのですが、そこまで踏み込む人（行政はやもをえぬとして、TVにでてくる、コメンテーターや専門家はおかしいと観じます）は、数少ないですが、私は公憤を感じてますので発言して考働めしたいと念じております。

\*\*では、私の目に映る今後のテクノロジーについて、述べます。

### ①重力の考えから磁力の世界へ・・・今までの常識は間違っている。頭を切り替える・・・

・今までは、ニュートン力学が正しいと、学校でも教わりそう思っていました。最近のロケットの事績や様々な科学の実証の結果、それが間違いでありむしろテクノロジーの進化を阻害していると、なったのです。私達はほとんど意識してませんが・・・

・今の科学では、「重力」がエネルギー論やその他の科学の基本であると支持されています。

・私が知っている限りでも、新しいテクノロジーは、発電機、放射能汚染処理、アグリ・水・飼料等の新しい技術が存在しています。それらの普及を妨げているのが、医療における考え方と同じで、普遍的効果がないと権威が認めないことと、今までのメーカー等の利権を脅かすことになることが障害となり壁になっているのです。

・マスではなく、地域や特定の対象者にメリットがあれば、有用なモノは認可すれば、乗物、

動力系は画期的に進化してローコスト化すると観察しております。その結果、公害も地球温暖化も改善でき、SDGs も運動の段階から実績を積む段階に前進すると観じています。

## ②ICT のテクノロジーは、更に利便性を高めるが、人間や動植物によい事か？

### ①新しい仕事のやり方の開発・・・アフターコロナは、加速させる

・情報技術の発達は、ビッグデータ処理、APS の追跡機能、Zoom-MTG、キャッシュレス決済等の身近の携帯・タブレットで利用できるように進化させている。

スパコンの「富岳」が新しい開発コンセプトで、世界一になったのはうれしいニュースである。宇宙開発のみではなく、医療や災害対策・行政の市民サービスに高度利用されることを期待している。

・テレワーク（在宅仕事・シェアオフィス）が大手企業や IT 系企業で急速に普及している。通勤の時間と費用の節約、部屋代のコストカット、勤務管理方法の改善やコミュニケーション等の今後の課題がある中でも、進化は続けて新しいビジネススタイルが生まれるであろう。中小企業や個人事業主ではサプライチェーンについていけないとビジネスチャンスはなくなるリスクである。

### ②経営資源のシェア化が進む＝部屋・機器&アプリ・知見・人脈・HP 等・営業・会計処理等のシェアリングが、ローコスト化・経営効率・生産性を左右し労働生産性や収益力の大きな要素となる。

・地域コミュニティ・ビジネスの開発＝持続化可能な安全な生活＝災害にも強い

テレワークは、地方の活性化に役立つであろう。知的集約やコミュニティが進むことが前提であるが、都市における災害（直下型等のメガ地震・ゲリラ豪雨・台風・コロナ等の再発・・・）に備えて地方分散が進む可能性があると思定している。

私自身も3月からテレワークになっていて、特段ビジネスで困ることは起きてない。

東京に行く頻度が少なくなったので、昔の東京と地方の感覚で対応している。

運動不足対策が必要で街の散策や神社巡りが多くなったので地域に明るくなってきた。

### ③5G の電磁波は体に悪い・携帯の進化はどう対応するか？

・コロナは5Gが普及している中国発であること、5Gの発達したところでパンデミックが起きているとの観察もある。そのことはともかくとして、5Gの電磁波がとても体に悪いと云われており、ヨーロッパでは禁止している国があると云う。生殖能力にも多大な影響があるらしい・・・ここでもOWO（拝金教）との戦いであるようだ

しかし、このツールは戦国時代の鉄砲みたいなもので、利活用しなければビジネスの戦いには勝てそうもない。結局防護のために自己負担で鎧を着ることになるらしい。

③コロナショックを契機に、新しい技術やサービスが生まれるであろう

- ①エネルギー問題、特に電気をどのように対策するかのコセンサスとグランドデザインは未構築である。原発と放射能問題は長く尾を引く課題であるがテクノロジーも生まれる。
- ②水問題も大きい。アフリカやインドのコロナ対策は先進国と次元が違う。飲み水やトイレさえ確保されてないのである。持てる国が支援しないとコロナや感染症はなくなる。技術的にはあるのであるが、支援の“しくみ”にうまくのらないのである。
- ③大地の農業や海洋の課題も「拝金教」の支配力が強くて、善意だけでは解決しないが、国際協調を高めて、人類と平和のために役立たなくてはならない。

＊＊こうして観ると、ニーズは無限大に近いほどあるし、テクノロジーも存在している。ニーズとシーズは結合して、ニュービジネスが生まれる機運とそうしなければ未来が拓けないことが明確であるので、爆発的に生まれると想定しています。未来を開きましょう！！

~~~~~^~

次回は#348号 200710、第7回 私達の生活姿勢の進化・マルチ災害への備えは日常化する  
をお送りいたします。

最後までお読みいただいて感謝いたします。本当にありがとうございます。  
では、また次号で元気でお会いしましょう！

\*\*\*\*\*第6回ビジネスモデル発表交流会のご報告\*\*\*\*\*バックナンバーは  
、[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_382.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_382.pdf) をご覧ください

\*\*\*\*\*第7回「ビジネスモデル発表交流会の予告」を近々ご案内いたします\*\*\*\*\*  
予定日：2020年10月23日・PM 王子：北とぴあ

＊＊お問い合わせ・質問は メールアドレス： [hos\\_biz@hosbiz.net](mailto:hos_biz@hosbiz.net)  
発行責任者：平本 靖夫、 編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[http://1lejend.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a\\_mail=###mail###](http://1lejend.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###)